

## 2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 31 日作成)

委員会名	アカデミック・スタンダード WG	主 査 名： 吉野 博
所属本委員会 (所属運営委員会)	(企画刊行小委員会)	委員長名:(主査:吉野 博)
設置期間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画	建築および都市の環境工学に関するさまざまな性能項目、性能基準(規準)、検証方法の学会としての基本姿勢を研究者や実務家、各種団体、行政に対して明示し、加えて、新しい学術的成果や技術的展開をアカデミック・スタンダードとして示すことを目的とする。	
委員構成 (委員名(所属))	吉野博(東北大学)、石川善美(東北工業大学)、赤林伸一(新潟大学)、絵内正道(北海道大学)、坊垣和明(建築研究所)、池田耕一(保健医療科学院)、北原博幸(トータルシステム研究所)、斎藤忠義(国士舘大学)、永峰章(東洋大学)、福地智子(永田音響設計)、土川忠浩(姫路工業大学)、石川孝重(日本女子大学)、芝池英樹(京都工芸繊維大学)	
設置 WG (WG 名:目的)	参加している小委員会:音環境小委員会(学校施設の音環境 AS)、環境振動小委員会(建築物の振動に関する居住性能評価 AS)、熱環境小委員会(温熱心理生理測定法 AS、温熱環境測定法 AS、室内温熱環境設計法 AS、湿気物性 AS)、空気環境小委員会(建築物におけるホルムアルデヒド空気汚染の防除設計・施工に関する AS、微生物に関する AS、臭気に関する AS)、建築設備小委員会(設備管理 AS)	
2003 年度予算	980,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	WG を 6 回開催 平成 15 年 5 月 6 日:5 名、平成 15 年 7 月 4 日:7 名、平成 15 年 9 月 26 日:10 名、平成 15 年 11 月 21 日:7 名、平成 16 年 1 月 14 日:5 名、平成 16 年 2 月 14 日:5 名
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無)  1. 次の AS については発刊の準備が終了した。 「建築物の振動に関する居住性能評価規準」、「室内温熱環境測定法学術規準」、「湿気物性学術規準」 2. 次の AS は内部外部査読を終了し、パブリックコメント対応中である。 「建築物におけるホルムアルデヒド空気汚染の防除設計・施工に関する学会規準」、「微生物に関する学会規準」、「臭気に関する学会規準」 3. 建築雑誌の活動レポートに「環境工学委員会におけるアカデミック・スタンダードの概要とその整備状況」を掲載した。  委員会 HP アドレス: <a href="http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s8/default.htm">http://news-sv.aij.or.jp/kankyo/s8/default.htm</a>
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 「環境基準の分類と位置付け」と「環境基準総則」の取り扱いが懸案事項として残ってしまい、これが発刊を遅らせている。次年度必須の課題である。
その他評価すべき事項	